

お知らせ

当院は、「当院における人工血管内シャント出口部狭窄に対するステントグラフト内挿術の成績に関する後ろ向き観察研究」の研究を行っております。腎臓内科に、令和3年1月から令和6年12月の間に通院されていた患者さんのデータを用いる場合があります。個人が特定されるようなデータはいっさい用いておりませんが、本件に関して詳細な説明を希望される方は担当者までお申し出ください。

1. 研究の名称

当院における人工血管内シャント出口部狭窄に対するステントグラフト内挿術の成績に関する後ろ向き観察研究

2. 研究の実施体制

所属機関・職名・氏名

春日井市民病院 腎臓内科部長 坂洋祐

3. 研究の目的及び意義

令和元年10月より、血液透析患者の人工血管内シャントにおける人工血管の出口部狭窄に対するステントグラフト(VIABAHN®)の治療が認められております。

本研究は、当院でステントグラフト内挿術の手術を受けられた血液透析患者のデータを収集することにより、人工血管内シャントにおける人工血管の出口部狭窄に対するステントグラフト内挿術の治療効果を検討することを目的としています。

4. 研究方法及び期間

1) 研究方法：カルテ情報のみを収集します。

2) 研究期間：倫理委員会承認後より5年間です。

5. 研究対象者の選定方針

令和3年1月から令和6年12月までに通院されていた血液透析患者でステントグラフト内挿術の手術を受けられた患者さんが対象です。

6. 個人情報の取り扱い

各症例の登録時に、連結可能匿名化を行い、データベースに入力される。そのため、研究結果を公表する際は、被験者を特定できる情報は含まれません。収集されたデータを本研究目的以外で使用することもございません。

7. 問い合わせ先

1) 担当者：春日井市民病院 腎臓内科部長 坂 洋祐

2) 連絡先：0568-57-0057